

要 約 書

保定器内で、前後に移動可能な隔壁による霊長類の拘束の際、その四肢の付け根の損傷の原因となる隔壁の格子の縦棒との摩擦を軽減することで、このような損傷を低減ないし解消する。両側面と頂面と底面とを有する収容体20と、収容体20の背面側を開閉可能な背面扉50と、収容体20の内部を前後に移動可能に形成され、収容体20の内部の所望の位置で固定可能に形成された隔壁30とを有する霊長類の保定器10において、隔壁30の縦棒部材31のうち、霊長類の四肢を正面方向へ突出させて保定する際に、その四肢の付け根部分が当接する箇所に、保護筒33がその縦棒部材31に対して回転可能に外挿されている。